

ガス給湯器

33-979型

BL 認定品

型式名 GQ-242R

——— 本社ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号 ———

大阪支社	☎550	大阪市西区千代崎3丁目2番95号	☎大 阪	06(586)3200
南都支社	☎580	堺市住吉橋町2丁目2番18号	☎堺	0722(38)1131
北都支社	☎569	高槻市藤の里町39-6	☎高 槻	0726(71)0381
東都支社	☎578	東大阪市稻葉2丁目3番17号	☎河 内	0729(62)1131
兵庫支社	☎650	神戸市中央区東川崎町1丁目8番2号	☎神 戸	078(360)3100
京都支社	☎600	京都市下京区中堂寺栗田町1番地	☎京 都	075(311)7381
奈良支社	☎631	奈良市学園北2丁目4番1号	☎奈 良	0742(44)1111
和歌山支社	☎640	和歌山市本町1丁目5	☎和歌山	0734(31)2481
兵庫西支社	☎670	姫路市神屋町4丁目8	☎姫 路	0792(85)2221
豊岡支社	☎668	豊岡市三坂町6丁目57番地	☎豊 岡	0796(23)2221
滋賀支社	☎525	草津市湯分町荒畑680の1	☎草 津	0775(62)5311
滋賀東支社	☎522	彦根市大東町1番11号	☎彦 根	0749(22)3131
(長崎支社)	☎526	長浜市南兵衛町3番4号	☎長 浜	0749(62)7171
本社・ガスビルサービスセンター	☎541	大阪市中央区平野町4丁目1番2号	☎大 阪	06(202)2221

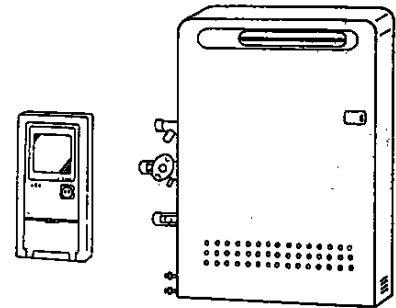
大阪ガス株式会社

「おねがい」

ガスくさいときは、ガス元栓を閉め、窓を全開にして（火気に注意して）大阪ガス支社、サービスショップにご連絡ください。

SAK8998

取扱説明書



ご使用前に必ずこの説明書をよくお読み
のうえ、正しくお使いください。なお、
ご不明な点があればお買い求めの販売店
にお問い合わせください。

 大阪ガス

SAK8998

特長・機能の紹介

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガス給湯器をお求めいただき、ありがとうございました。

別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。

もくじ

●ごあいさつ・もくじ	1
●特長・機能の紹介	2
●必ずお守りください	3
●各部の名まえと扱いかた	7
●初めてお使いいただくときは・・・	10
●使用方法	11
●点検・お手入れ	17
●故障かな?と思ったら	19
●仕様	22
●寸法図	23
●保管とアフターサービス	25

給湯能力が大きくシャワーと他栓の同時使用も快適です。

またシャワー使用時、一度止めた後再びお湯を使うと、一時的に水が出る冷水サンドイッチ現象を緩和します。

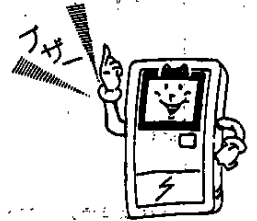
シャワーを浴びながら温度が変化するという不快感が少なくなりました。



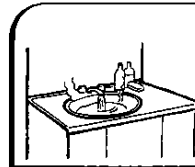
給湯の温度や時刻がひと目でわかるデジタル表示になりました。



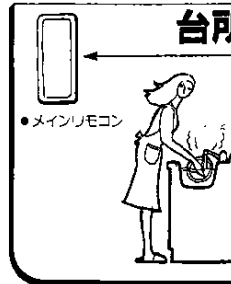
お風呂等への蛇口からの出湯量をプザーでお知らせします。



洗面

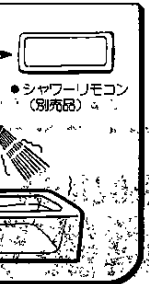
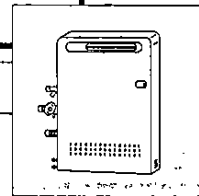


台所



●メインリモコン

浴室



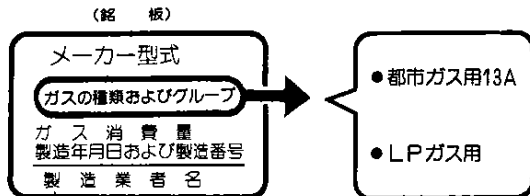
●シャワーリモコン (別売品)

必ずお守りください

安全に正しくお使いいただくために、この項は必ずお読みください。

●使用ガスについてのご注意

- ガスの種類を確かめてください。
器具本体の正面にはつてある銘板（ラベル）に表示してあるガスの種類およびガスグループ以外では使用しないでください。



- ガスの種類には都市ガスとLPGガスとがあります。
- 断宅されたときにも、供給ガスの種類と器具銘板のガスの種類の一致を必ず確かめてください。

●使用電源についてのご注意

- 電源の電圧と周波数を確かめてください。
この器具はAC100V・60ヘルツ用です。お宅の電源の電圧と周波数が一致しているかお確かめください。

●用途についてのご注意

- 給湯及びシャワー以外の用途には使用しないでください。

●器具設置についてのご注意

- 器具の設置・工事は、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社に依頼し、安全な位置に正しく設置してご使用ください。

必ずお守りください

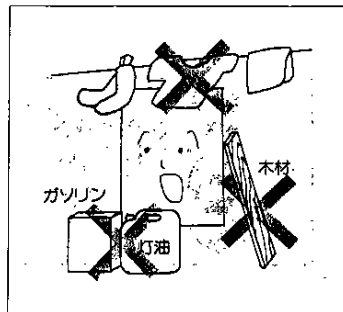
●使用上のご注意

ガス濡れ予防

- 使用後は運転スイッチを「切」にしてください。
- 使用中にガスにおいや、不快なおいがないかとときどき確かめてください。

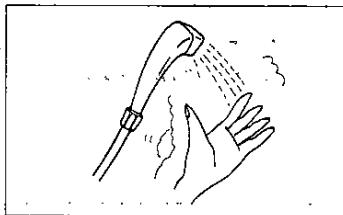
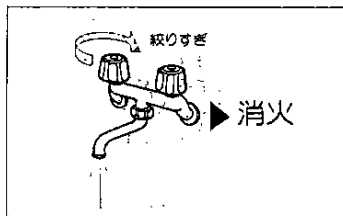
火災予防

- 器具の上やそばに燃えやすいもの（紙、洗たく物、揮発油など）を絶対においとり近づけておかないでください。
- 排気口の上にタオル、ふきんなどをのせないでください。
不完全燃焼や異常過熱の原因になります。



出湯についてのご注意

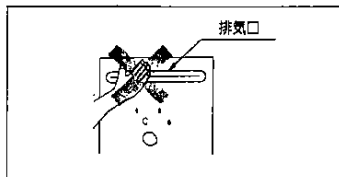
- 湯量を絞りすぎますと、消火しお湯になりません。
- シャワーを使用されるときは、手で湯温を確認してからお使いください。
- 台所と浴室などで同時に使用しますと、湯量が少なくなったり、湯温が変化することがあります。



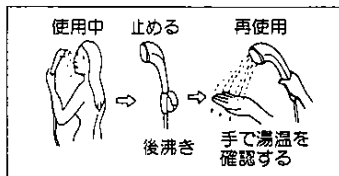
必ずお守りください

やけどのご注意

●ご使用中および使用後しばらくは、器具本体と排気口とその周辺は熱くなりますので、手をふれたりしないでください。特に、小さなお子様がいる家庭はご注意ください。

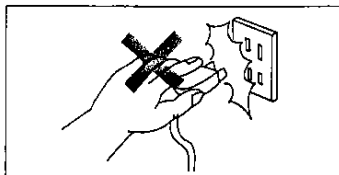


●シャワーなど使用後すぐに再度お使いになるときは器具の後沸きによって一瞬熱い湯がでることがありますので、ご注意ください。



ガス事故防止

- ガス漏れに気づいたときは、ただちに使用を中止してガス元せんを閉じ、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。
〔絶対に使用しないでください〕
- 万一ガスが漏れたときは、絶対に火をつけたり、スイッチの入、切や電源プラグの抜き差しなど、しないでください。



凍結についてのご注意

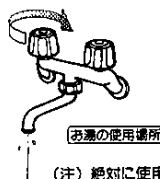
- 冬期には器具内の水が凍って器具が破損することがあります。凍結のおそれのある期間には16ページの「凍結予防方法」にしたがって処置をしてください。

必ずお守りください

異常時の処置

- 異常燃焼、臭気、異常音などを感じたときや、地震、火災のときは、あわてず次の処置をし、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社に連絡してください。

(1)給湯せんをしめる。

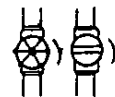


(注) 絶対に使用しないでください。

(2)運転スイッチを「切」にする。
(又は電源プラグをコンセントから抜く)

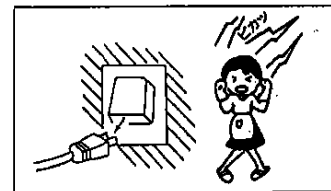


(3)給水元せん・ガス元せんをしめる。



雷雨時のご注意

- 近くで雷の音が聞えてきたときは、落雷時の電子部品の破損を防止するため、すみやかに電源プラグをコンセントから抜いてください。
(電源コードが埋込まれている場合は、元のブレーカで切ってください)
- 雷が遠ざかったことを確認してから、電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。



日常の点検・手入れ

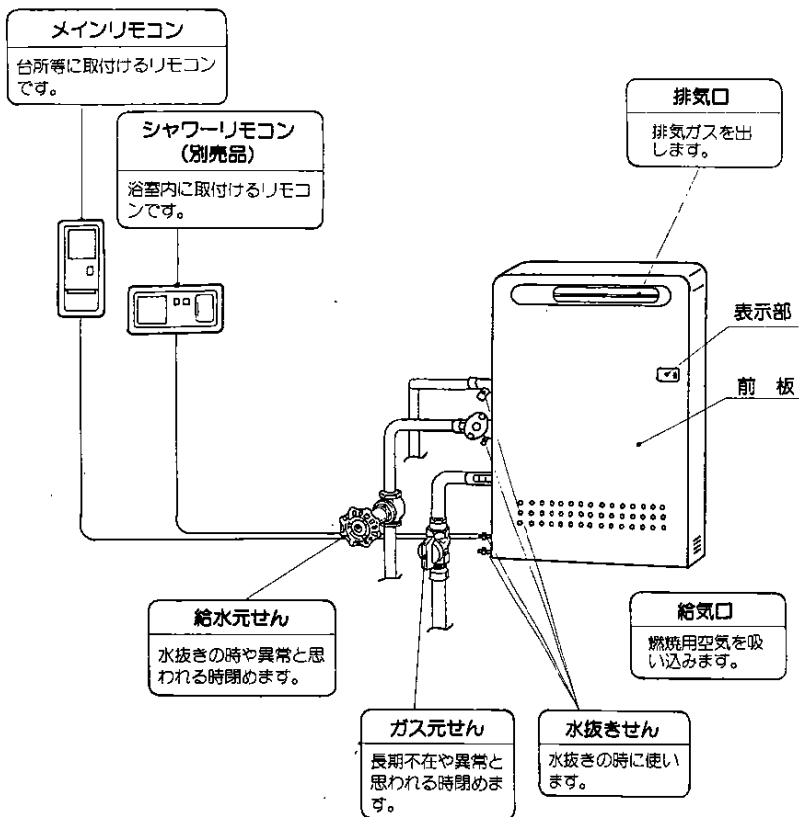
- 日常の点検、手入れをしてください。(詳しくは17ページをごらんください)
- 故障又は破損したと思われるときは使用しないでください。このとき、ご自分で修理なさらずお買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。

飲用にお使いのとき

- 器具内に長時間たまっていた水は、飲用または調理に用いないでください。

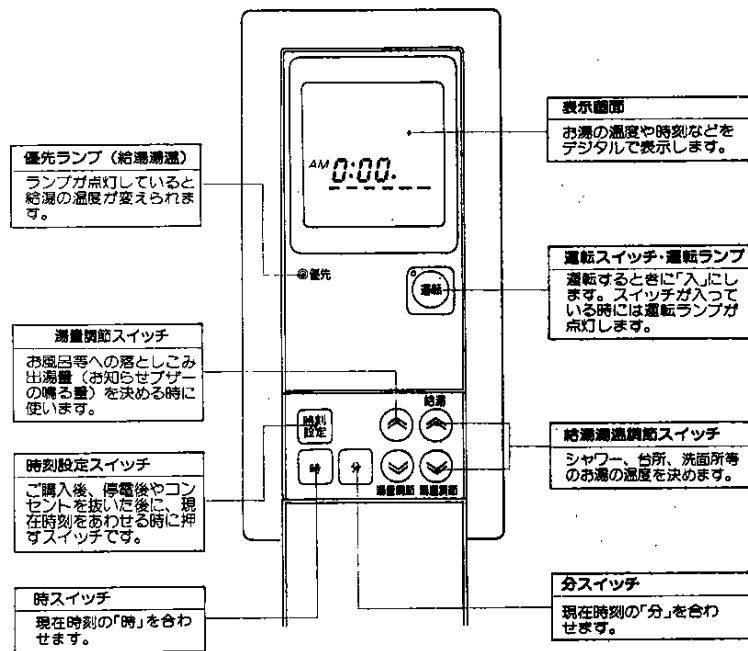
各部の名まえと扱いかた

●器具本体



各部の名まえと扱いかた

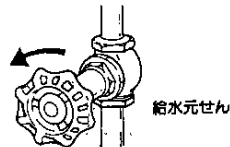
●メインリモコン <台所などに取り付けるリモコン> (付属品)



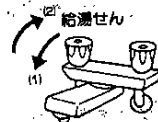
初めてお使いいただくときは…

●はじめに水抜きせん（5ヶ所）が閉まっていることをご確認ください。（16ページを参照してください）

1 給水元せんを全開にします



2 給湯せんを開け、水の出ることを確認してから閉めます



3 ガス元せんを全開にします



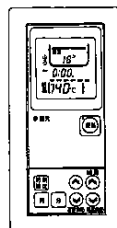
4 電源プラグ（器具の周辺にあります）をコンセントに差し込みます



5 「運転」スイッチを押し「入」状態にします

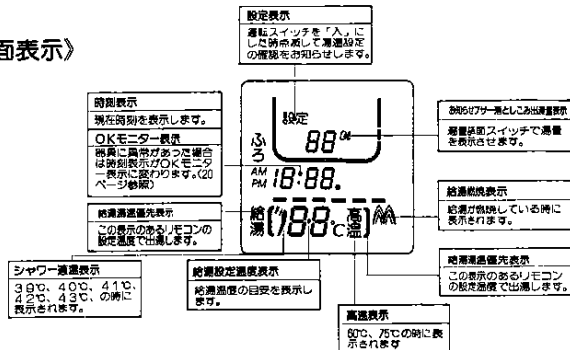
- 運転ランプが点灯します。
- 表示画面は図のように表示します。

電源投入時には、お湯の温度は40℃に設定されます。



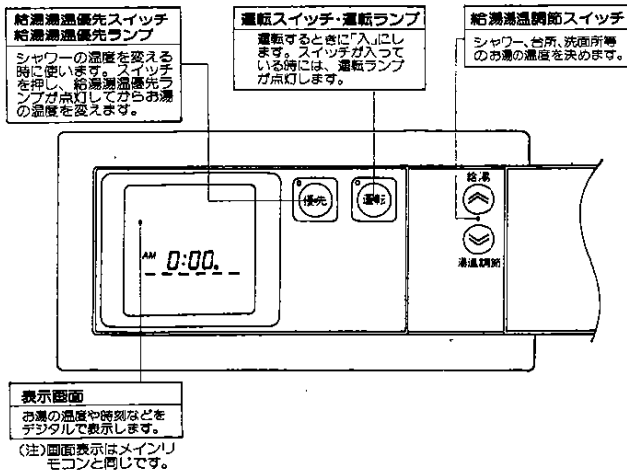
6 リモコンの時計を合わせます（16ページを参照してください）

《画面表示》



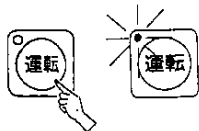
●上記画面表示は説明のため、すべて表示したものです。実際の運転のときは該当部分が表示されます。

●シャワーリモコン（お風呂に取り付けるリモコン）（別売品）



使用方法・給湯・シャワー

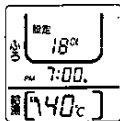
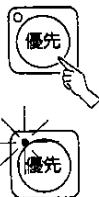
1 運転ランプが点灯していることを確かめます



●運転ランプが点灯していない場合は、運転スイッチを押して「運転」状態にします。

2 給湯温度調節スイッチを押して温度を調節します

●電源投入時は「40℃」になっています。



★シャワーリモコン（別売）でシャワーの温度を変える場合は、給湯温度優先ランプの点灯を確かめてください。給湯温度優先ランプが点灯していない場合は、給湯温度優先スイッチを押し、給湯温度優先ランプの点灯を確かめてから、湯温設定してください。

別売のシャワーリモコンをつけた場合の湯温設定について

★メインリモコンとシャワーリモコンで温度設定が異なっていると、どちらのリモコンで運転スイッチを入れるかによって出てくるお湯の温度が変わります。

1. たとえばメインリモコンで、60℃に設定するとリモコンの画面は右のようになり、約60℃のお湯が出てきます。

(メインリモコン) (シャワーリモコン)

湯温調節

給湯 [60℃] 湯

給湯 60℃ 湯

湯温調節

給湯 42℃

給湯 [42℃] 湯

2. 次に、シャワーリモコンで42℃に設定すると、画面は右のようになり、約42℃のお湯が出てきます。

3. この状態で運転スイッチを「切」にして、次にご使用になる時

4. メインリモコンの運転スイッチを「入」にした場合の給湯温度は

(メインリモコン) (シャワーリモコン)



給湯 [60℃] 湯

給湯 60℃ 湯

シャワーリモコンの運転スイッチを「入」にした場合の給湯温度は

(メインリモコン) (シャワーリモコン)



給湯 42℃

給湯 [42℃] 湯

注意

- この場合、シャワーを浴びると危険です。
- 1.で75℃に設定していた場合も60℃に強制的に切り替わります。

使用方法・給湯・シャワー

★このように、運転スイッチを「切」にしても、リモコンはそのリモコンで前に調節した温度を記憶していますので、毎回温度調節をする必要はありません。

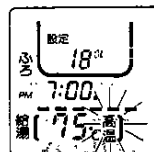


●湯温の調節は38～48℃まで一度押すと1℃ずつそれ以上は50℃、60℃、75℃の表示ができます。湯温表示は目安です。

★シャワーの温度はこのスイッチで決まります。リモコンの表示画面の「給湯」側に、設定した温度が表示されます。シャワー湯温調節時、39℃～43℃には「マーク」が出ます。

注意

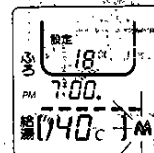
60℃、75℃の時は「高温」という文字が点滅して注意を促します。
(シャワー使用中湯温を設えるとやけど等) 非常に危険です。



3 給湯せんを開けます

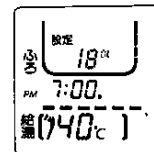
●画面の給湯部に「AA」が表示され、お湯が出ます。

- 使い始めは給湯配管内の水が流れ出すまでしばらくお湯が出ません。
- 給湯せんを2ヶ所以上で同時使用されずとぬるくなったり出水量が少なくなることがあります。
- ご使用後すぐに、再度お使いになるときは湯温が不安定になることがあります。シャワーで使用される時は手で湯温を確かめてからご使用ください。



4 給湯せんを閉めます

●バーナが消火し、画面の給湯部の「AA」が消えます。



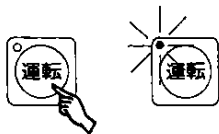
ご注意

- 水圧などにより出水量が少なくなる場合があります。
- 停電後または、電源プラグを抜き差ししたあとは温度設定は「40℃」に戻ります。

●湯量調節のしかた

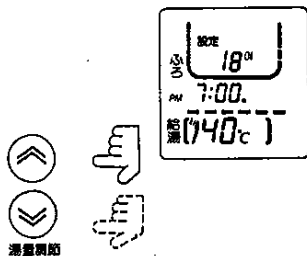
- メインリモコンの湯量調節スイッチは主にお風呂への落としこみ時に使用でき、落としこみ出湯量を設定し、給湯せん(蛇口)を開ければ、あとは設定量になるプザーでお知らせします。プザーが鳴ると給湯せん(蛇口)を開けてください。

1 運転ランプが点灯していることを確かめます



- 運転ランプが点灯していない場合は、運転スイッチを押して「運転」状態にします。

2 お風呂等への落としこみ出湯量(お知らせプザーの鳴る湯量)を調節します



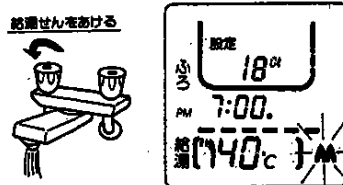
- メインリモコンのふたを開けて湯量調節スイッチで落としこみ出湯量(お知らせプザーの鳴る湯量)を決めます。
- 湯量設定は、40-80-120-140-160-180-200-220-250-300-350-400-500-700-900-990 ♯で変化します。(990 ♯の表示の場合は、プザーは鳴りません)
- 運転スイッチを押すと最初180 ♯が表示されます。

ご注意!

★給湯せん(蛇口)を開ける前には必ず設定湯量の確認(変更したい時は変更する)をしてから、給湯せん(蛇口)を開けてください。

★給湯・シャワー使用中は湯量調節をしないでください。使用中に調節しますと表示はわかりませんが設定湯量は変わりません。

3 お風呂等への落としこみ用の給湯せん(蛇口)を開けます



4 プザーが鳴ると給湯せん(蛇口)を閉めます



★出湯量は、完了をお知らせするだけです。プザーが鳴れば給湯せん(蛇口)を閉めてください。

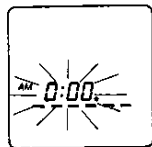
ご注意

★お風呂等へ落としこみ中に台所等で使用しますと、お風呂の出湯量(お知らせプザーの鳴る湯量)が台所等で使用した分だけ少なくなります。

使用方法・時刻設定

- ★停電後は0:00の表示に戻りますので再度時計を合わせる必要があります。
- メインリモコンのふたを開けて操作します。

1 時刻設定スイッチを押します



- スイッチを押すと、画面の時刻表示が点滅します。

2 時分スイッチで、現在時刻を合わせます



- 時分スイッチを押しながら、現在時刻を画面に表示します。押し続けると、連続的に数字が変わりますのでご注意ください。

★AM (午前) とPM (午後) を間違えないように /

3 時刻設定スイッチを再度押します (点滅が止まります)

4 時刻合わせができました



- 時刻表示は、あわせてから約10秒後、自動的に点滅が止まります。

使用方法・凍結予防方法

冬期は給水・給湯配管の水が凍結し破損事故が起ることがあります。このような事故を防ぐため、次のような処置をお取りください。

●凍結予防ヒーターによる方法

- この器具は、外気温がさがってくると自動的に凍結予防ヒーターが器具内を保温します。
- この装置は運転スイッチの「入」「切」に関係なく作動しますが、電源プラグを抜くと作動しなくなりますので、ご注意ください。
- ※配管部分の凍結まで予防できませんので、必ず保温材を巻きつけてください。

●通水による方法

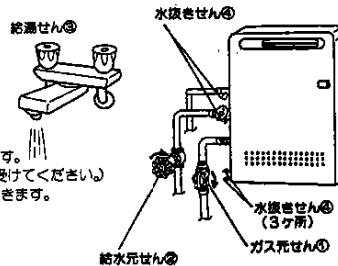
- この場合は器具本体だけでなく、給水給湯配管、バルブ類の凍結予防もできます。
- ①運転スイッチを「切」にし、ガスの元せんをしめます。(電源プラグは抜かないでください)
- ②給湯せんをあけ1分間に約200cc以上 (牛乳ビン1本ぐらい) (特に寒い日は多目) を流し放しにしておきます。
- ※流量が不安定なことがありますので、念のため30分ぐらい後にもう一度流量をご確認ください。

●器具内の水を抜く方法

入居前や長期不在の場合は必ず行なってください。また外気温が極端に低くなる場合もこの方法をおとりください。

●水抜き順序

- ①運転スイッチを「切」にします。
- ②電源プラグを抜きます。
- ③ガス元せん③を閉めます。
- ④給水元せん④を閉めます。
- ⑤すべての給湯せん⑤を全開にします。
- ⑥水抜きせん⑥ (5ヶ所) を左にまわして開けます。(水抜きせんから水が出ますので容器等で水を受けてください)
- 再度ご使用になるまでそのままの状態にしておきます。



●再びご使用になるとき

- ①水抜きせん⑥ (5ヶ所) を閉めます。
- ②すべての給湯せん⑤をいっせん閉めます。
- ③10ページの「初めてお使いいただくときは…」にしたがって使用してください。

【ご注意】

※現場施工の状況により、「凍結予防ヒーターによる方法」や「器具内の水を抜く方法」では、配管部分の凍結まで予防できない場合がありますので、必ず保温材を巻くなどの処置をしてください。(お買い求めの販売店にご相談ください)

点検・お手入れ

点検・お手入れ

●点検・手入れの際のご注意

- 器具を安全、快適に、ご使用いただくために日常の点検・手入れを必ず行なってください。
- 点検・手入れの際には、運転スイッチを「切」にして器具が冷えてから行なってください。
- 器具及びリモコンはフタを開けないでください。（故障の原因になりますので絶対に分解しないでください。）

●点 検

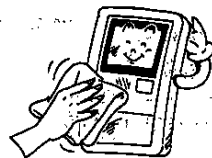
- 器具の上や近くに紙、プラスチック、油類など燃えやすいものを置いていませんか？
- 排気口や給気口をふさいでいませんか？

●お 手 入 れ

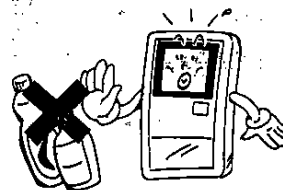
- 外装の掃除
やわらかい布に中性洗剤を付けて、軽く拭いてください。
（タワシやブラシなどでこすらないよう注意してください）

●リモコンの掃除

- ★リモコンの表面が汚れた時は、十分水を絞った布で拭いてください。（かわいた布で拭いた場合、液晶部が乱れることがあります。故障ではありません。放置しておきますともとの状態に戻ります。）



- ★リモコンの掃除にはベンジンや油系系の洗剤を使わないでください。変形する場合があります。



点検お手入れ後の確認

- 点検・お手入れの後は運転スイッチを「入」にして給湯せんを開いて器具が正常に作動しているか確認してください。
万一、異常な燃焼、異常音、異臭を感じられたときはお買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。

定期点検のおすすめ

- 器具のご使用に支障がなくても、2～3年に1回ぐらいバーナーや各部の作動が正常かどうか定期点検をするのが、安全で長期間使用いただくための“ひけつ”です。お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガス支社へご相談ください。

故障かな?と思ったら

ご使用中に普段と違った状態になったときや、不具合が生じたときは下記の処置を行ない、それでも直らないときは、ただちに使用を中止してお買い求めの販売店または、もよりの大阪ガス支社へ連絡してください。

原因	電源プラグがはずれている	ガス元栓の開き不十分	給湯元栓の開き不十分	配管内に空気が残っている	水フィルタの詰まり	断水している	凍結している	給気口・バーナ出口・熱交換器・ノズルの目づまり	安全装置が作動	電気部品が故障	停電	シャワーリモコンの優先スイッチの「入/切」が適切でない
処置方法	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
処置方法	プラグをコンセントに差し込む	ガス元栓を全開にする	給湯元栓を全開にする	点火操作を繰り返す	詰まりを除去する	給湯使用をいったん中止する	解凍するまで使用を中止する	点検を依頼する	点検を依頼する (時々作動する場合)	点検を依頼する	再通電するまで待つ	シャワーリモコンの優先スイッチの「入/切」を正しく戻し、湯温調節スイッチで好みの湯温にする

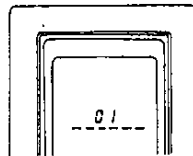
処置方法や原因のわからないときは、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社へご連絡ください。

故障かな?と思ったら

●OKモニターの表示をお調べください。

この器具は不具合を生じたときにその原因をOKモニターで知らせる機能があります。下表の表示に応じた処置を行なってください。

(例) 「01」を
表示したとき



表示	原因	処置
01	給湯を連続00分以上運転したため	運転スイッチをいったん切り、再度押して表示がでなければ使用できます。
10	燃焼を検出できなかったため	
31	入水温度センサー系統の不具合	★
32	出湯温度センサー系統の不具合 バイパスサーボの不具合	★
33	缶体温度センサー系統の不具合	★
51	ファン回転検出系統の不具合	★
70	リモコン系統の不具合	★
72	燃焼検出系統不具合	★
★印又は不明な場合は、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。		

●次のような場合は故障ではありません

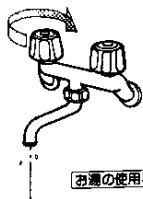
こんな場合	説明
給湯せんを絞らずで水になった	この器具は流量が3.5ℓ/min以下になったときに消火します。
低温のお湯が出ない	夏期など、水温が高いときに低温のお湯を少量得ようとすると、湯温が高くなります。給湯せんをもっと開いて出湯量を多くすれば湯温は安定します。
お湯が白く濁って見える	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に凝縮されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール、サイダー等の泡と似た現象であり汚濁とは違い全く無害なものです。
排気口から白煙が出る	外気温が低い時には排気ガスの水蒸気が白煙となりますが故障ではありません。
蛇口を開いてもすぐお湯が出てこない	器具から蛇口までは、距離がありますので、お湯が出てくるまでには、少し時間がかかります。
出湯停止後もファンの回転音がする	再使用時の点火をより早くするため約3分間は回転しています。
表示画面(液晶)が乱れている	リモコンをかわいた布で拭いた場合、液晶表示が乱れることがあります。この場合放置(30分以上)しておくと正常にもどります。
表示画面が0:00になっている	停電後再通電すると表示画面の時計表示が0:00になります。なお、湯温表示も変わります(初期状態)ので、再度設定をしてください。

●安全装置が作動したときの処置方法

●点火しなかったり、ご使用中にメインバーナが消火したときは、19、20ページの「故障かな?と思ったら」に従ってください。

また、*印の安全装置が働いた場合には、メインリモコンの運転スイッチを「切」にし、ガス元せん・給水元せんを開けてから、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。

(1)給湯せんを開める。

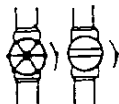


お湯の使用場所

(2)運転スイッチを「切」にする。
(又は電源プラグをコンセントから抜く)



(3)給水元せん・ガス元せんをしめる。



(注) 絶対に使用しないでください。

●安全装置の種類とその働き

■下記の異常時には、自動的に運転を停止します。

- メインバーナの炎が消えた場合 立消え安全装置
- 空だきした場合 空だき安全装置 (*)
- 器具の温度が異常に上昇した場合 過熱防止安全装置 (*)
- 電気回路に漏電が生じた場合 漏電安全装置 (*)

商品の呼び		33-979型	
種類	設置方式	壁外設置式	
	給湯方式	先止め式	
点火方式		電子イグナイターによるダイレクト点火	
水圧	使用水圧	1.0~10kg/cm ²	
	作動水圧	0.1kg/cm ²	
最低作動流量		3.5ℓ/分	
外形寸法 (高さ×幅×奥行) (mm)		630×420×170	
重量(本体)		23kg	
接続	給水	R ³ / ₄	
	給湯	R ³ / ₄	
接続	ガス	R ¹ / ₂	
電気関係	電源	AC100V (60Hz)	
	消費電力	都市ガス13A 53W・LPガス 57W 凍結予防ヒータ17.6W	
安全装置		空だき安全装置、立消え安全装置、過熱防止安全装置、 凍結予防装置(凍結予防ヒータ、水抜きせん)、 漏電安全装置、過熱防止装置	
使用ガスグループ	1時間当りのガス消費量 (最大消費量) (kcal/h)	出湯能力(能力犬) (ℓ/分)	
		上昇温度	
		25℃	40℃
都市ガス 13A	45000	24.0	15.0
LPガス	3.75kg/h	24.0	15.0

◎本仕様は改良のためお知らせせずに変更することもあります。

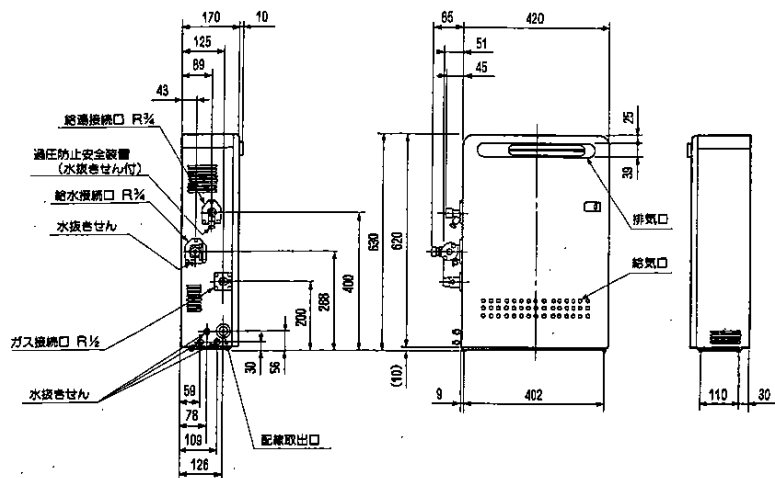
◎出湯能力は計算値です。

◎ガス：JISに規定する標準ガス・標準圧力のとき。

寸法図

●器具本体

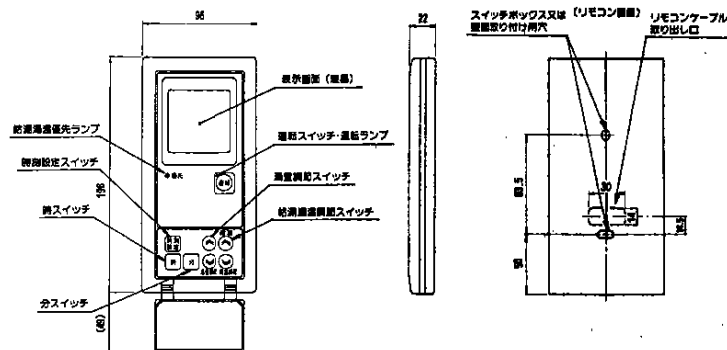
(単位: mm)



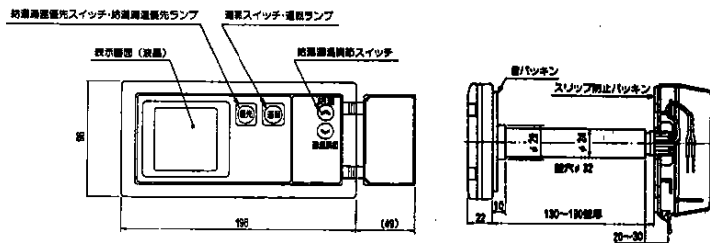
寸法図

●メインリモコン(付属品)

(単位: mm)



●シャワーリモコン(38-984型・別売品)



保管とアフターサービス

メモ欄

●長期間使用しない場合

●長期間使用しない場合は次の操作をしてください。

(1)ガスの元せいを閉じる。

(2)給水元せいを閉じる。

(3)電源プラグを抜く。

(4)器具の水抜きを行なう。(水抜き方法は16ページを参照してください。)

●アフターサービスについて

サービスを依頼されるときは

- まず「故障かな?と思つたら」をご確認のうえ、なお異常のあるときはお買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。
- アフターサービスをお申しつけのときは、次のことをお知らせください。

1. ご住所・お名前・電話番号・遺蹟(付近の目印等)
2. 品名…… 33-979型
(石のようなラベルを器具の左側面に貼付けてあります)
3. 現象……できるだけ詳しく
4. 訪問ご希望日

(例)

(N)33-979(U)

大阪ガス株式会社 (03)

転居される場合

- ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類をご確認の上、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。
- この場合調整、改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。

保証について

- このガス給湯器には保証書がついています。
- 保証書に記載のように、ガス給湯器の故障について修理いたします。詳しくは保証書をごらんください。
- 保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

補修用性能部品の最低保有期間について

- 無料修理期間経過後の修理については、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。修理によって性能が維持できる場合は有料修理します。
- 補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後10年です。その後の修理は、補修用性能部品がなくて、修理ができない場合がありますのでご了承ください。